

各 位

会 社 名 株式会社アルファクス・フード・システム
 代 表 者 名 代表取締役社長 田 村 隆 盛
 (コード番号：3814 東証 J A S D A Q)
 電 話 番 号 0 3 - 5 6 4 9 - 2 1 0 0
 U R L <http://www.afs.co.jp/>

汎用Androidタブレットを活用したお客様テーブル端末 「テーブルショット汎用機タイプ」発売のお知らせ

株式会社アルファクス・フード・システム（本社：山口県山陽小野田市、代表取締役社長 田村隆盛以下 A F S）は、従来の専用端末でのテーブルオーダー端末「当社製品名：テーブルショット」の販売と共に、汎用機Androidタブレット（ASUS、Lenovo、acer、NEC、東芝等各メーカー市販タブレット）を活用したテーブルオーダー端末「テーブルショット汎用機タイプ」の正式販売（評価出荷で12,000台が稼働 ※ソフトのみの提供を含む）を12月上旬より開始いたします。

1. 背景

従来の専用オーダー端末は、1台あたりのコストが6万円以上（クレードル給電版）と、テーブルの数だけ設置しようとする高額なコスト負担となり、大手チェーンでも導入に対して慎重になるほどで中小規模の飲食店での導入はなかなか難しいものでした。

しかし、深刻な人手不足でお客様自身が簡単に注文できるテーブルオーダー端末の需要ニーズは高まるばかりで低価格なお客様端末の開発が求められていました。

この程、A F S はユーザー様並びにターゲット飲食企業のご要望・ニーズを受け、市販のAndroidタブレットを活用し、本体1台あたりのコストを3万円以下に抑えたテーブルショット「汎用機タイプ」の販売することになりました。



2. 汎用機の最大の故障要因であった電源プラグの抜差しを無線給電で解消！

汎用Androidタブレットのテーブルオーダー端末利用が進まない大きな要因として、これまでの充電方法では、miniUSBサイズの電源アダプターがお客様の操作に耐えられず、折れ曲がるなど破損率が高く、長期間使用できないことがあげられておりました。

その問題の対応策として、当社は新たに10Wの無線給電ユニットシステムを開発し、従来のテーブルオーダー端末同様、据え付け台に取付け、無線給電を行うことで解消しました。

これにより、汎用Androidタブレットの故障率が飛躍的に激減し、お客様の利用に耐えうるシステムの構築が完成いたしました。

製 品 名	「テーブルショット汎用機タイプ」
販 売 価 格	オープン価格
発 売 時 期	12月上旬

※このリリースに記載の内容は、発表当時の情報です。予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

以上